

福祉環境委員会記録

令和5年7月13日（木）

15時22分～16時27分

全員協議会室

【委員】小川委員長、村木副委員長、村武委員、柳楽委員、岡本委員、川神委員

【議長・委員外議員】

【事務局】久保田書記

議題

- 1 行政視察について（委員間で協議）
- 2 地域井戸端会に寄せられた意見への対応協議について（委員間で協議）
- 3 【取組課題】就労支援を含めた障がい者支援について（委員間で協議）
- 4 その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[15 時 22分 開議]

○小川委員長

ただいまから福祉環境委員会を開会する。出席委員は6名で定足数に達している。それではレジュメに従って進めていく。

1 行政視察について（委員間で協議）

○小川委員長

今配信してもらったのが、皆から出してもらった視察先への質問事項である。ほかになればこの中で、重複したものもあるのでそこは整理していければと思う。皆からほかの質問事項はないか。

（ 「なし」という声あり ）

では重複したものは正副のほうで少し整理させてもらい、まとめたものを皆にまたお見せしたい。その内容で事前に相手方をお願いできればと思う。質問事項については以上で置きたい。

もう一つ相談しておきたいのは、委員派遣報告書の作成についてである。委員会が行政視察を行ったときには委員派遣報告書を作成し、それに基づいて行政視察レポートも作成して全員協議会で報告することになっているが、その基となる委員派遣報告書について、視察終了後に所感を提出していただく中で、委員会考察を協議してその中に入れ込んで報告書を作成する流れになる。前回の経験があるので、皆も流れについては理解できていると思う。提言のまとめ作業も8月中にはしていかなければならないという日程的な都合もあるので、できれば視察を終えての所感については早目に出してもらって、それでまとめ作業を行っていくことになると思う。

そのためには、事務局と相談したのだが、行政視察レポートを発表する場というのが、視察が終わって一番早く開催される全員協議会となっている。それで日程を見ると8月17日か9月1日の全員協議会ということになる。9月1日となるともう9月定例会議も始まるし、委員会として取組課題のまとめ作業も8月中には終わってなければならぬので、視察レポートについてはできれば8月17日の全員協議会で報告する形で、それを見据えた中でスケジュールを立てていく形でどうかと思うが、日程はそういう形で良いか。それでいくと視察から帰ってあまり日にちはないが、8月1日火曜日の昼をめどに、皆に所感を提出してもらおうことと、2か所の視察報告書をまとめていただく作業を、帰り次第行っただくようお願いする。豊田市と座間市があるが、できればどなたか引き受けていただき、行政視察レポートの最終的なまとめは正副委員長でやろうと思うので、2か所についてお願いできる方。

○岡本委員

私と川神委員がまだやってないからやろうかという話をしてある。

○小川委員長

どちらをやっていただくかを決めておけば。心の準備もあると思うので。

(以下、協議)

では岡本委員に豊田市、村木副委員長に座間市をやっていただく形で。自分自身の所感も含めて8月1日火曜日の正午までに、日程的に短いをお願いできればと思う。どちらかというとなら皆が聞いた資料等に基づいて、それをまとめてもらうのがメインになると思う。それをそれぞれがやるよりは、どなたかに担当してもらって全体をまとめてもらう。もし質疑応答などがあって、その中で特徴的なところがあれば入れてもらっても結構だと思うが。ほかの委員会の関係もあると思うが直近の全員協議会となると17日になるので、報告書を作った段階で今度は視察レポートをパワーポイントの形まで持っていかないといけない。それも半月くらいの内にやってしまわないとなのでタイトなスケジュールになるが、ぜひ皆の協力をお願いしたい。8月1日火曜日、正午までに。8月3日に福祉環境委員会があるので、そのときにまとめたものを土台にして委員会としての考察を考えなければいけないので、そのような日程になると思う。それを報告書の形にしていく形になる。8月1日までに原稿を出してもらい、3日の委員会で考察を協議して、それをまとめた報告書を作る。それから17日までの間に行政視察レポートをまとめ上げる。そのときに報告も副委員長のほうで想定しておいてもらっても良いかもしれない。そういうスケジュールをお願いできればと思う。

行政視察についてはこれくらいで良かったか。ほかに皆から行政視察の関係で、また後に事務的な連絡はあると思うが、行政視察レポートや視察報告書の関係はそういう形でお願います。

2 地域井戸端会に寄せられた意見への対応協議について (委員間で協議)

○小川委員長

皆から提出してもらった回答案を資料にまとめてもらっている。できれば本日、この回答内容を決定したい。同じような内容の質問もあるので、いくらか調整が必要ではないかと思う。

右側の回答案は一応全部埋まったようである。

○久保田書記

もう少し時間をいただきたいと入れたのもある。

○小川委員長

一応色が分けてあるということは、同じ色は同じ色でまとめられる可能性があるということか。

○久保田書記

ピンクが交通手段関係、青が健康寿命や100歳体操など。同じ色のものはテーマ的に近いと思った。

○岡本委員

これ全部回答するのか。

○久保田書記

行かれた委員の感触としては回答したほうが良いとのこと。

○岡本委員

私が参加した会場の流れでは、どちらかと言えば前向きにこうしよう、ああしようという話があった。体操したほうが良いとか。それに向けてコメントを入れてどうなのかと、それはぜひとも皆でやるべきだということもあれだと思うがどうなのだろう。そういうのも答えろということなのか。

○久保田書記

全体の会場へは、一番上の「全体の所感」の部分で、各委員会からの見解を貼り出すように聞いている。

○岡本委員

執行部と相談して答えなければいけないものは答えるとしても、逆に、同じ意見について答える部分が、地域でいろいろなことがあり、それぞれだろう。そこへ向けて、回答として、まだまだ意見したほうが良いのか。具体的な例を出して回答すべきなのか、その辺が分からない。地域で検討してくれというのが我々の目的だろうと思うので、こうせよと上から目線で言う立場ではないと私は思っている。そこは回答しなくて良いのか。

○久保田書記

そういったところであれば、特に回答は。所感でまとめた感じで回答されるので。

○岡本委員

何か文言出せと。

○久保田書記

個別にということではなく全体として。

○川神委員

ほかの委員会の返答意識、捉え方はどのような感じか把握しているか。

○久保田書記

テーマに関して個別に回答というのはなかなかなかった。自由意見のほうで回答を要するものはあったようだが、テーマごとのものについてはあまり個別回答ではなく全体の所感でまとめている感じだと伺っている。

○小川委員長

全体の所感の所書いているが、大まかに言うとやはりコーディネーターが削減されたことでサロン活動が停滞しているのではないかということがあったし、リニアックのほうは川神委員が一般質問で取り上げている。今後の機器更新の際には前もって県と相談してから対応していかないといけないと、答弁で言われていた。それは入れたのだが。また、コロナのワクチンの問題点については難しい。私が一応案として書いていたのは、その是非を議会が検証できるわけがないので、一つの意見として市と共有するくらいで置いておけば良いのかと思った。

○川神委員

言っていることが確実に事実かどうか分からないので、一意見に議会が答えるの

は、あまりなじまないのではないか。

○小川委員長

そういう形で、全体の中で主立ったものに対してこのように答えて会場に貼り出し、会場ごとにどうしても答えなければいけないものには答えるということで。「100歳体操をやろう」に「それは良い」と、いちいちコメントを付けるまでのことは必要ないと思う。ぜひ委員会として持ち帰って回答してあげたほうが良いことについて、前回の委員会で回答の要不要を話した中で決めたものを持ち帰り、担当者が回答案を作ってくれた。

○岡本委員

議会広報広聴委員会がこの地域井戸端会を主催して、回答する一つの流れを作っているのだから、議会広報広聴委員会はこれをどう整理しているのか。それが何となく見えない。我々が右往左往しているように見えるのだが。議会広報広聴委員会では、具体的にこういう方向でやろうというのが出たのでは。

○小川委員長

回答は各会場に掲示することになっているので。ただその内容については、必要なものはそうしようということで、個別に返すのではなく、会場で出された意見に対して回答を貼り出す。

(「それは誰が貼り出すのか」という声あり)

最終的には議会広報広聴委員会だが、その案を各委員会を出してほしいということ。違うか。

○村武委員

私は、その会場で回答を求めるものに関しては回答を付けてまちづくりセンターに貼り出すと認識していたので、回答が必要ない意見に対しては出さなくても良いと思う。

○岡本委員

この回答で良いのでは。

○村武委員

回答するものとしらないものは前回皆で一応決めた。今ここに出ているものに関しては回答しようということだったろうか。

○小川委員長

そうだったと思う。柳楽委員が「回答は外したいと思う」と書かれているのは、これの回答は要らないと判断されたのでは。

○柳楽委員

よくよく回答を作る中で、そういえばこのことについては話をする中で話はさせてもらったので、必要なかったということで、外させていただきたいということにした。

○小川委員長

その会場に行かれた委員でないと分かりにくいところがあるということで、それぞれ選んでもらったと思う。やっぱり必要ないと思うなら消してもらって結構だと思う。

いろいろ考えたけど、もしかしたら会場で発言された方は回答まで求めてないのかもしれないということがあれば、あえて回答する必要もないと思う。

○村武委員

なので、各会場で聞かれたわけなので、そのときにこれの回答が必要だったかどうかは、話の内容や進め方によって、回答したほうが良いと思うところがあれば回答する。あのとき話して解決したからこれはもう良いというのであれば、回答しなくても良いのでは。

○岡本委員

ということは、これから進めるのは、ナンバー1から一つずつリストアップして、要不要を答えていこうということなのか。全体を見まわして自分のところは要らないと思うなら要らないと発言していけば良いのか。

○小川委員長

それも含めてどうしようかと。出されているものはこの回答案で議会広報広聴委員会に返して良いとなれば、これを返して。埋まってないところはできるだけ早目に入れてもらって、それを案として議会広報広聴委員会へ返すことになると思う。それを多分また議会広報広聴委員会の中で会場ごとに回答する中身についてもう一度検討してもらって、多少文言修正があるかもしれないので、この会場にはこういう回答を返そうということが最終的には決まっていくと思う。その材料として各委員会から出してもらいたいということだと思う。したがって柳楽委員が書かれているように、いろいろ考えたけど返答は必要ないと思うものは思い切って削って良い気はする。

○小川委員長

暫時休憩する。

[15時 48分 休憩]

[16時 20分 再開]

○小川委員長

委員会を再開する。地域井戸端会へ寄せられた意見への対応協議についてだが、少し休憩中に意見交換し、今出されている回答案について今日の段階でどこまで整理できるかということもあったが、重複している部分や、まだ回答が仕上がってない部分があるので、もう1週間ほど委員に検討していただき、まとまったものを議会広報広聴委員会に返す形で進めたいと思う。1週間程度ということで、締切りを7月20日木曜日の正午とし、担当会場の意見についてまとめるようお願いしたい。

全体の所感は、所感だという意見も先ほどあったが、このままにするか一つにまとめたほうが良いか。

(「はい」という声あり)

ではそのようにして、それも案として、それは正副委員長でやりたい。自由意見とテーマに対する回答案はそういう形で、重複しているものは重複部分として、この回

答が良ければ良いし、公共交通に関しては今年度に見直し作業をされて、行程計画を来年度から盛り込んでいくためにという意見も入れていくような形で整理されれば、かなりまとめられるのではと思う。サロン活動の後退についての声もたくさん出ていたので、これについては今後委員会としてチェックしていくことも含めて、大体その辺の回答になるのではと思う。そのように回答案を整理していただくようお願いする。

この議題について、今日はその程度で置きたいと思うがよろしいか。

(「はい」という声あり)

3 【取組課題】就労支援を含めた障がい者支援について（委員間で協議）

○小川委員長

これから視察も残っているが、先般協議した中で障がいのあるご本人、あるいは家族の話の聞けたらとのことだったが、折衝された委員の進捗状況などがもし分かれば願います。

○村武委員

先日、手をつなぐ育成会の総会に行った際、浜田市議会でこのようなことをしているので、ご本人やご家族の方の声を聞きたいということは話した。総会の中で、こちらから投げかけたわけではなくご自分から、自分の息子が一般就労しているのだからいろいろな悩みがあるということをお話された。総会が終わってから個別に、もしよければ話を聞かせていただけないかとお願いはした。その方だけでなく、もしお知り合いの中にそういった方がいらしたら、ぜひお願いできないかとも伝えた。その方は柳楽委員のお知り合いだったので、柳楽委員にお願いした。

○柳楽委員

村武委員に総会に出席いただき、話をいただいた。今話が出た相手の方に、私はまだ直接連絡を取れてないので、早急に連絡してできれば8月上旬くらいで機会を設けられればありがたいとお願いしてみたい。

○小川委員長

会の持ち方や人数については先方と相談して、無理のないようお願いできればと思う。

○柳楽委員

期間があまりないので、まとまった人数に集まっただけのはなかなか難しいかもしれないが、対応していただける方だとお願いしたい。

○村武委員

もしもその方が難しいようであれば、レントに相談して紹介してもらったら良いのではないかと助言いただいた。そのほうが早いのかと思っている。

○小川委員長

8月中にはまとめ作業に入ることになるので、柳楽委員が言われたように8月上旬あたりに機会が持てればだが、今からレントに相談して8月中に場を設定するのは難しいように思う。

○柳楽委員

早急に。

○小川委員長

無理のないようお願いできればと思う。聴覚障がい者の方との調整について、副委員長から何かあるか。

○村木副委員長

日程を把握した上で報告する。

○小川委員長

あと1か月少々しかない中で、まとめ作業をしながら視察報告等もあるので少し大変だがお願いしたい。

取組課題についてはここまでで今日は置きたい。

4 その他

○小川委員長

委員から何かあるか。

(「なし」という声あり)

ないようなら、以上をもって福祉環境委員会を終了する。

[16 時 27 分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

福祉環境委員会委員長 小川 稔 宏